

テストベッド分科会の活動について

テストベッド分科会長

名古屋大学未来社会創造機構 河口 信夫

我が国のテストベッドに期待されることは？

- ビジネス・社会的にはIoTへの対応待ったなし
- 「**競争的**」な事業ではなく「**協調的**」な活動を実施
- 単独では保持できない「**共通的**」な設備・環境を整備
- それらの上での**知識やノウハウを共有**

我が国のテストベッドに期待されることは？

- ビジネス・社会的にはIoTへの対応待ったなし
- 「**競争的**」な事業ではなく「**協調的**」な活動を実施
- 単独では保持できない「**共通的**」な設備・環境を整備
- それらの上での**知識やノウハウを共有**

この分科会を通じて、ぜひ実現させましょう

テストベッド分科会の設置

- 技術戦略検討部会の下に当面は以下の3分科会を設置し、検討を推進。
- 分科会の活動を通じ、産学官の今後の戦略の策定や具体的なプロジェクト組成、テストベッド活用ノウハウの共有、国際標準化活動の推進を実施。
- 今後、必要に応じて分科会を追加。

スマートIoT推進フォーラム

技術戦略検討部会

部会長 森川 博之（東京大教授）

技術・標準化分科会

テストベッド分科会

IoT人材育成分科会

【主な検討テーマ】

- 国内外の動向把握と技術・標準化戦略、普及展開戦略の検討 等
- **技術実証・社会実証を促進するテストベッドの要件とその利活用促進策の検討 等**
- IoTの利活用等に必要な専門知識の要件に関する検討、技術開発人材等の育成の推進 等

分科会名	活動内容・アウトプット【例】
技術・標準化分科会	<ul style="list-style-type: none"> • 国内外の動向把握(技術・利活用、標準化・グローバル連携等) • 開発者のシーズと利用者のニーズのマッチング交流会を開催し、適用分野を抽出 • 適用分野の技術参照モデルの検討 • 技術・標準化戦略、普及展開戦略の検討 • グローバル連携の観点からのフォーラムの活用方策
テストベッド分科会	<ul style="list-style-type: none"> • テストベッドに関する新技術・必要な機能等に関する意見交換、テストベッド利用者による成果報告等を実施 • テストベッドに対する利用者のニーズを汲み取るとともに、利用者相互の意見交換の場として活用 • 公開(全会員参加可)の形で開催
IoT人材育成分科会	<ul style="list-style-type: none"> • 関心のあるIoTのベンダ、事業者、ユーザに分科会への参加を求め、IoTの利活用等に必要の専門知識の要件について検討を行い、スキルセットを策定 • 策定したスキルセットに準拠した人材育成の取組を促進

テストベッド分科会

- テストベッドに関する新技術・必要な機能等に関する意見交換
- テストベッド利用者による成果報告等

コアメンバ会議

- テストベッドに対する利用者のニーズを汲み取る
- 利用者相互の意見交換の場として活用

テストベッド分科会は、**オープンな会**として多様な参加者を期待

テストベッド分科会

- テストベッドに関する新技術・必要な機能等に関する意見交換
- テストベッド利用者による成果報告等

コアメンバ会議

- テストベッドに対する利用者のニーズを汲み取る
- 利用者相互の意見交換の場として活用

コアメンバは、**実作業の負担**(コミット)を期待

テストベッド分科会の開催スケジュール

H28年度	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
テストベッド分科会			<p>第1回(9月6日)</p> <ul style="list-style-type: none">・概要(主旨、目的)説明・総合テストベッド紹介・IoTテストベッドへの期待			<p>第2回(12月)</p> <ul style="list-style-type: none">・活動全体の目標の共有・H28年度の予定・事例紹介等			<p>第3回(3月)</p> <ul style="list-style-type: none">・H28年度まとめ・H29年度に向けて・事例紹介等
コアメンバー会議					<p>コアメンバ選出</p> <p>第1回(11月)</p> <ul style="list-style-type: none">・目標の設定・H28年度活動の検討・意見交換			<p>第2回(2月)</p> <ul style="list-style-type: none">・H28年度振り返り・H29年度活動の検討・意見交換	

主な御意見

● 検討すべき具体的な分野に関する御意見

- スマートホーム(エネルギーマネジメント)
- 自動車
- 設備産業(工場)
- 農業水産業
- 土木・建設
- 金融
- ヘルスケア・医療
- 観光 等

● 推進したい活動に関する御意見

<IoTの展開に関するあり方>

- IoT技術分野に関する方向性の検討、研究開発・標準化のロードマップ作成

<IoTシステム・サービスの展開に向けての課題解決>

- 国内外の技術開発動向、標準化の状況調査、業界標準・国際標準などの標準化活動
- IoTシステムの利活用に関する意見交換(ユーザ側及び開発側)

<IoTシステム・サービスの導入に向けての環境の整備>

- テストベッドの活用方策、整備方策についての意見交換
- 技術者の育成及び資格、システムや機器の認証 等

<検討を進めるべき技術分野>

- IoTシステムアプリケーションの相互接続API、センサデータのフォーマット
- セキュリティ技術、プライバシー技術、本人認証技術 等

当面の部会活動の方向性

- 国内外の動向把握(技術・利用、標準化・グローバル連携等)と技術・標準化、普及展開戦略の検討
- 技術・社会実証を促進するテストベッドの要件(新技術・機能等)とその利活用促進策の検討
- IoTの利活用等に必要な専門知識の要件に関する検討、技術開発人材等の育成の推進

あらためて「**テストベッド分科会**」とは

技術実証・社会実証を促進するテストベッドの**要件検討**

- **近い将来**のテストベッド検討

どんな設備・装置・仕組みが実現可能か？

何があれば、社会実証が実現できるのか？

みなさんは、何を求めているのか？

利活用**促進策**の検討

- 現時点でのテストベッド(JGN, StarBED, JOSE, RISE)の利用
- 活用のための情報共有
- 「テストベッドの**重要性・必要性**」の再確認

何に対するテストベッド？

- IoT = 実世界 + インターネット(サイバー空間)
(すべてのモノが対象)
- これから起こる(すでに起こっている)大きな変化
 - デバイス数 / データ量の爆発
 - データセントリック / データドリブン / アナリティクス
 - バーチャライゼーション / ソフトウェアデファインド
 - インテリジェンス / 人工知能 / 機械学習

検討範囲に制限はありません

将来のテストベッド要件の検討

- **実施すべき事項**
 - 既存テストベッドの調査(国際／民間)
 - 先端技術動向の調査
 - 主要「協調」課題の洗い出し
- **検討してみたい事**
 - テストベッド版 MVNO
 - データ流通基盤テストベッド
 - アナリティクステストベッド
- **その他**
 - テストベッドを通じた人材育成

利活用**促進策**の検討

- 現時点でのテストベッド(JGN, StarBED, JOSE, RISE)の活用状況(ベストプラクティス)の収集
- 現時点での利用者からの聞き取り
- 潜在的利用者の発掘
- 足りない機能 ・ 枠組みの検討

テストベッド活用研究会(仮称)

- テストベッドを**手軽に**(おためし的)に「使ってみたい」
方々を受け入れるための研究会
(テストベッド分科会の下組織として活動)
- 河口が代表で「テストベッド活用研究会(仮称)」として、
NICTの総合テストベッドへ利用申請中
- 研究会への**参加を希望するだけで**、
テストベッドの利用が可能
(ただし、組織としての本格利用は、別に要申請)
- 活動は、主にメーリングリストを予定
ノウハウ共有のための遠隔会議も開催予定

コアメンバーの重要性

- **要件検討・利用促進の両面で、実作業を担当**
 - 技術調査
 - とりまとめ
 - Etc…

- **残念ながら「手弁当」です**

メリット

- **近い将来の「テストベッド」要件策定への参画**
- **最新の情報へのアクセス**

ぜひご参加ください！

